

町の財産と貯金	
公有財産	金額/面積
土地	1,543万6千㎡
建物	14万1千㎡
有価証券	4,148万円
出資による権利	3,166万円
債権	金額
医師研究資金等貸付	5,300万円
助産師看護師修学基金貸付金	360万円
合 計	5,660万円
基金(貯金)	金額
奨学基金	1,472万円
教育施設整備基金	3億8,782万円
財政調整基金	14億3,421万円
減債基金	5億7,220万円
役場庁舎等整備基金	6,920万円
まちづくり事業基金	2億3,915万円
まちづくり応援基金	365万円
交通対策事業基金	1億3,832万円
海鳥保護基金	472万円
地域福祉基金	3億2,015万円
人づくり事業基金	4,088万円
町営住宅等整備基金	2,907万円
介護保険給付費等準備基金	6,499万円
国民健康保険給付費支払準備基金	1億1,128万円
特別養護老人ホーム整備基金	2,157万円
助産師看護師修学基金	1,140万円
羽幌町中小企業経営安定支援基金	1,000万円
合 計	34億7,333万円

町の借金	
区分	現在高
道路・橋りょう・河川施設	2,506万円
港湾・漁港施設	14億5,553万円
学校教育施設	2億3,630万円
公営住宅施設	8億2,262万円
児童福祉施設	8,580万円
水産業振興施設	1億1,319万円
農林業振興施設	1億9,570万円
町有林・草地整備	1億4,491万円
消防施設	2億5,031万円
観光・レクリエーション施設	2,790万円
離島地区情報通信基盤整備	1,128万円
港湾上屋施設	1億5,968万円
簡易水道施設	8,652万円
下水道施設	26億3,186万円
介護サービス施設	7億3,239万円
その他	26億3,344万円
合 計	96億1,249万円



特別会計			
会計区分	歳入	歳出	差引
国民健康保険事業	1,077,522	1,075,025	2,497
後期高齢者医療	117,426	117,258	168
介護保険事業	966,629	955,663	10,966
下水道事業	512,409	512,359	50
簡易水道事業	35,795	35,418	377
港湾上屋事業	20,740	20,740	0
合 計	2,730,521	2,716,463	14,058

水道事業会計		
収益的収入及び支出	決算額	対前年度増減額
収入 水道事業収益	233,791	5,206
(営業収益)	(219,737)	(△7,842)
(営業外収益)	(14,054)	(13,048)
(特別収益)	(0)	(0)
支出 水道事業費用	194,612	△386
(営業費用)	(174,410)	(△1,618)
(営業外費用)	(18,115)	(△855)
(特別損失)	(2,087)	(2,087)
資本的収入及び支出	決算額	対前年度増減額
収入 資本的収入	0	0
(企業債)	(0)	(0)
(補助金)	(0)	(0)
(補償金)	(0)	(0)
支出 資本的支出	62,927	△537
(建設改良費)	(11,775)	(△1,392)
(企業債償還金)	(51,152)	(855)
(国補助金償還金)	(0)	(0)

決算額は消費税差し引き後の額です。
 収益的収支決算 利益 39,179 千円
 資本的収支額 収入不足額 62,927 千円
 資本的収支の不足額については、留保資金^{ほてん}で補填しています。

一般会計 歳入				
区分	平成26年度		対前年度	
	決算額	構成比(%)	増減額	率(%)
町税	723,220	11.8	7,194	1.0
(町民税)	(321,895)	-	(3,294)	-
(固定資産税)	(257,093)	-	(8,038)	-
(軽自動車税)	(14,388)	-	(252)	-
(町たばこ税)	(88,446)	-	(△5,329)	-
(都市計画税)	(33,946)	-	(1,239)	-
(入湯税)	(7,452)	-	(△300)	-
地方譲与税	54,581	0.9	△2,821	△4.9
利子割交付金	1,543	0.0	△315	△17.0
配当割交付金	3,210	0.1	1,585	97.5
株式等譲渡所得割交付金	1,711	0.0	△511	△23.0
地方消費税交付金	99,528	1.6	17,075	20.7
ゴルフ場利用税交付金	64	0.0	19	42.2
自動車取得税交付金	6,714	0.1	△7,909	△54.1
地方特例交付金	1,702	0.0	392	29.9
地方交付税	3,188,417	51.9	△91,780	△2.8
交通安全対策特別交付金	673	0.0	△50	△6.9
分担金及び負担金	1,453	0.0	△150	△9.4
使用料及び手数料	131,476	2.1	△3,785	△2.8
国庫支出金 ※補助金など	433,685	7.1	177,910	69.6
道支出金 ※補助金など	427,314	7.0	△112,511	△20.8
財産収入	39,273	0.6	△2,285	△5.5
寄附金	12,703	0.2	△63,010	△83.2
繰入金 ※貯金取崩し	93,249	1.5	72,587	351.3
繰越金	100,950	1.6	△35,001	△25.7
諸収入	177,133	2.9	14,428	8.9
町債 ※借入金	650,704	10.6	154,304	31.1
合 計	6,149,303	-	125,365	2.1

一般会計 歳出				
区分	平成26年度		対前年度	
	決算額	構成比(%)	増減額	率(%)
議会費	52,641	0.9	△2,434	△4.4
総務費	427,162	7.0	39,069	10.1
民生費	1,070,638	17.7	△224,470	△17.3
衛生費	480,836	7.9	45,230	10.4
労働費	5,604	0.1	△187	△3.2
農林水産業費	279,799	4.6	△102,519	△26.8
商工費	338,686	5.6	179,022	112.1
土木費	739,713	12.2	△7,858	△1.1
消防費	447,847	7.4	148,972	49.8
教育費	380,470	6.3	9,384	2.5
災害復旧費	141,190	2.3	137,122	3,370.7
公債費 ※借入金返済	796,858	13.1	5,626	0.7
諸支出金	900,487	14.9	20,986	2.5
予備費	0	0.0	0	0.0
合 計	6,061,931	-	248,943	4.3

表示単位未満の数値を四捨五入していますので、数値が一致しない場合があります。

平成26年度 羽幌町の決算報告

平成26年度の各会計決算が監査委員の審査を経て各会計決算特別委員会で審議を終了、町議会9月定例会で認定されました。

一般会計の歳入総額は61億4,930万円、歳出総額は60億6,193万円で、差し引き8,737万円の黒字決算となっています。

効率的で持続的な財政運営を

歳入のうち国から交付される「地方交付税」が半分以上を占めています。この交付税の算定は、人口等が基本となっていることから、今後の交付は厳しい状況が予想されます。

歳出においては、公共施設マネジメント事業等により、効率的で効果的な財政を目指します。

なお、都市計画税は下水道事業に、入湯税は観光振興事業に使われています。



平成26年度に実施した主な事業

区分	事業名	金額
総務費	エコアイランド構想事業(天売小中学校再生可能エネルギー導入)	6,564万円
衛生費	廃棄物収集運搬事業(焼尻地区塵芥収集車購入)	477万円
農林水産業費	焼尻めん羊事業(牧場草地改良、設備整備)	2,279万円
	町有林整備事業(十五線沢林道専用道新設)	4,653万円
	水産業振興事業(販売精算システム構築事業)	1,090万円
商工費	中心市街地活性化事業(ハートタウンはぼろ土地・建物購入)	1億5,600万円
土木費	道路維持整備事業(除雪作業車購入)	3,761万円
	河川施設整備事業(福寿川遊歩道設置)	1,932万円
	住宅改修促進助成事業(住宅リフォーム事業)	940万円
教育費	給食センター施設整備事業(調理機器取替・設備改修)	3,326万円
災害復旧費	公共土木災害復旧事業(河川、町道、橋梁)	1億3,818万円
下水道事業特別会計	公共下水道建設事業(汚水処理施設共同整備)	1億8,049万円
簡易水道事業特別会計	簡易水道維持管理事業(量水器取替、配水管布設替)	496万円
港湾上屋事業特別会計	天売港旅客上屋トイレ改修事業	1,763万円

平成26年度の決算から町民のみなさん1人あたりの税金負担額と、世帯・個人に使われた金額を計算しました。

町民1人あたりの町税負担額

96,558円
 (723,220千円 ÷ 7,490人)
 昨年度と比べ 3,295円の増

1世帯あたりに使われた額

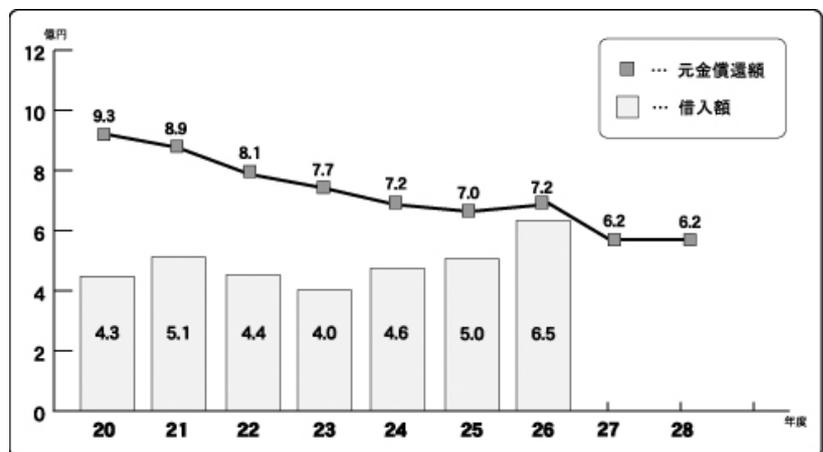
1,635,707円
 (6,061,931千円 ÷ 3,706世帯)
 昨年度と比べ 87,641円の増

町民1人あたりに使われた額

809,337円
 (6,061,931千円 ÷ 7,490人)
 昨年度と比べ 49,271円の増

人口・世帯数は平成27年3月末日現在

町債年度別借入額・償還額の推移(一般会計)



20年度～26年度は実績。27年度以降は26年度末残高に対する償還額。

平成26年度に実施した主な事業は上表のとおりとなっています。

一般会計の借入額は棒グラフ、償還額は折れ線グラフのとおりですが、平成26年度の借入は消防施設や学校教育施設等が主なものとなっています。償還額は、減少傾向にありますが、今後に大きな事業が予定されていることから、町の全施設の維持管理や更新、統合、除却等を計画的に実施する公共施設マネジメント計画を取り入れながら町の現状にあった財政運営を目指して取り組んでいく必要があります。